

# 例会報告

第2174回例会報告議事録

日時 22年11月2日(火曜日)  
場所 ホテル マークワン 我孫子  
時間 12:15点鐘

国家斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」  
ゲスト：我孫子市長 星野順一郎様  
禹海蓮さん(米谷奨学生)

## 会長挨拶

塩毛会長



先週の23、24日にジャパン・バード・フェスティバルが開催され、歓迎レセプションに23日行って参りました。今回、第10回ということで、会場が6つあり、来場予定が5万8千人ということでした。来年は10月22、23日だそうです。我孫子の地に山下鳥類研究所ができ26年とのことです。海外から台湾の方達もみえてまして、交流が盛んだなと感じました。尖閣諸島の問題だとか、ロシアの大統領が国後島を訪問したというような国境の問題がありますが、鳥や魚には国境はないんだなあと、ちょっと感じた次第です。

家庭集会上村委員長と湯下さんで企画していただき、南新木にあるうちの展示場で開催させていただきました。今回は女性も輪に入ってくださいました。議題の方は、みんな輪になり、議題が統一されなかったのが、今後の会の運営のあり方を少し考えた方がいいかな、と感じた次第です。

手賀沼マラソンに我孫子ロータリークラブも協賛しているのですが、今回は10分区で集まり、ブースを一つ出しまして、バナナの無料配布を致しました。

今月はロータリー財団月間になっています。次回16日に澁谷ロータリー財団委員長に卓話をお願いしていますので、よろしくお願い致します。

地区大会が6、7日にあります。空きがありますので、参加を決めていらっしゃる方は、是非ご参加ください。

今月末の30日には、45周年記念式典がございます。通常例会は今回を含めて今月は2回しかございませんので、今日の理事役員会で色々決めたいと思います。

## 親睦活動委員会報告

松本親睦委員長

尾上先生と白石会員、お誕生日おめでとうございます。

澁谷会員、結婚45周年おめでとうございます。



白石会員より

「誕生祝いをありがとうございました。今年で52歳になります。本人は40後半位の気持ちですので、頑張ってお参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。」

尾上会員より

「誕生祝いをありがとうございました。酒井さんよりちょっと遅く生まれました。これから85歳になります。自分は30、40のつもりなのですが、足が弱くて、皆さんが助けてくれて、自分は年をとったんだなあと感じます。」



小学校1年生の時、学校へ行って、ランドセルを下に置いたかどうかという時に、サイレンと鐘が鳴り、今の天皇陛下が誕生しました。7年に五・一五、11年に二・二六、12年に支那事変が勃発し、それから大東亜戦争。考えてみれば、戦争の時の記憶が一番長い様な気がします。戦争が終わってからは学校へ行き、それから60までバレーで過ごしました。本当に短いと思ったけど、長いですね。

学校を出て、家を建てました。怒っても怒っても、うちの塀に上って遊んでいる子がいました。その人は高い所が好きらしくて、市で一番高い所へ行っちゃいました。ロータリーあげて応援しますので、よろしくご活躍の程お願いします。」



澁谷会員より

「私は今年で結婚して45周年になりました。結婚する前に、昭和38年に東京オリンピックがあり、東京-大阪間に新幹線が開通し、そんな時代でした。今、74歳です。ありがとうございました。」

## 手賀沼エコマラソンについて

星野会員



10月31日に第16回手賀沼エコマラソンが実施されました。今回の会長さんは柏市長さんで、副会長さんは星野市長でした。エントリーが9,324名で、出走者は7,899名でした。完走者が7,835名で完走率が99.2%でした。台風の影響で、2、3日前から、やるのかやらないのかという話しが随分出ていましたが、前々日にテレビに事務局の職員が出て、やる方向で頑張っておりますと話した後は問い合わせはなくなったそうです。

倒れた方が5名いらしたのですが、4名は当日と翌日退院。ゴール200メートル手前で倒れた1名の方は心肺停止で、心臓マッサージをしたら心臓が動き出しました。が意識は戻らず入院していましたが、昨日の午後に看護婦さんの問いかけに反応を示したそうです。この方は以前から不整脈を持っていたそうです。皆様方も走る前には健康には十分気をつけていただきたいと思います。色々とお世話になりました。ありがとうございました。

## 国際飢餓のための チャリティコンサートについて 鈴木会員



今年はホルンの宮田二郎さんという方がいらっしゃいます。たくさんチケットを買っていただき、ありがとうございました。今週の土曜日です。

## 禹海蓮さんに米山奨学金授与



## 出席報告

宮本出席委員長

出席率85.2%

## 幹事報告

小池幹事



- ・週報受理：流山RC、柏西RC
- ・例会変更：沼南RC
- ・第34回RYLAセミナー開催案内  
日時：2011年2/19(土)～20(日) 一泊二日  
場所：上総地域交流センター
- ・麗沢大学経済社会総合研究センター講演会案内  
「地方の活性化は日本を救う」  
株式会社アビー 大和田哲男社長  
日時：12/4(土) 10:00～12:00  
場所：麗沢大学生涯教育プラザ
- ・地区大会のバスについて変更がありますので後ほど通知を出させていただきます。  
会長幹事は前日から行っていますので朝のバスには同乗しません。  
向こうでお待ちしております。

## ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
尾上会員	誕生祝いをいただいて。	1,000円
澁谷会員	結婚45周年ありがとうございました。	2,000円
白石会員	誕生日御祝いありがとうございました。	1,000円
星野会員	エコマラソン応援ありがとうございました。 無事終了しました	1,000円
当日計		5,000円
今期累計		196,000円



我孫子市長の星野でございます。本日は卓話にお招きいただきまして本当にありがとうございます。ロータリーの皆様には日頃から市内での様々なイベント、活動において暖かいご支援ご協力をいただいております。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

11月に行なわれる市民文化祭も今年で53回目になります。ちょうど私が生まれた年に始まりました。我孫子市内どこに行っても楽しい行事があり、それにマッチした風景がいっぱいあるのが我孫子の良さではないかと思います。この時期、手賀沼の周りの風景は素晴らしいです。手賀沼マラソンも今では、遠くから来る人が多すぎて、地元の我孫子や柏の人が参加しなくなったというお話もいただきました。地元枠を設けましたが、それでも足りない状態です。

私の任期もあと3ヶ月を切りました。

我孫子の将来像、こういう我孫子であり続けてほしいなという気持ちを込めて、お話しさせていただきます。基本構想は「自然環境を文化に高める町へ、お互いを思いやる心で元気な町へ、出会いと交流で活力を生む町へ」この三つを将来都市像として定めながら、「手賀沼のほとり 心輝くまち」「人、鳥、文化のハーモニー」を目標としながら町づくりを進めている所でございます。

この将来目標を実現する為には、安全で安心で、健康に暮らせる町づくり、子育てしやすい町づくり、我孫子の自然や歴史や文化等の資源を生かした元気で活力ある町づくりを行なわなければならないと思っています。

私が市長に就任した時、我孫子市内には台風や集中豪雨などで常時床下浸水する地域が9ヶ所ありました。私は生まれ育ちが湖北で、水害を知らない地域でしたが、市長になって、こんなに水害に弱い町だったのかと、今迄の水害対策を確認してもらった程でした。水害対策に特別枠を設けるなど、大幅な見直しをしました。今年やっと水害被害地域が1ヶ所減りました。まだまだ必要な水害対策があります。国の交付金を活用しながら、順次本格的な整備を進めて行きます。

小中学校の校舎の耐震工事でトイレ改修は前倒しで進めています。来年で全19校の工事を終了させていただく予定です。今年から、子ども達の運動場、また災害時には避難所となる体育館についても耐震工事を前倒しで進めています。

保育園についても今年から工事を始めました。子ども達を守り支えて行く事は大人の責務です。子ども達は将来の我孫子をしょって立つ子ども達であり、我孫子のお年寄りを支えてくれる大きな人材だと思えば、しっかりと子ども達の安全を守る対策を検討していく考えです。

我孫子市は約四人に一人が65歳以上です。我孫子の出生率は下がる一方です。子ども政策、高齢者政策も優先的に進めなければ行けません。

待機児童は我孫子は保育園も学童もゼロです。ただ、この経済状況の悪化で、共働き世代は増えてきました。保育園は満杯状態です。第一小学校でモデル的に進めているのがあびっ子クラブです。あびっ子クラブは5時までで、年間500円で学校で預かってもらえます。学童は月8000円で7時まで預かってもらえます。

我孫子市は介護保険制度が始まってから10年たちました。待機老人(要介護認定を受けているが施設に入れられない方)が380人程いらっしゃいます。老人施設の建設が必要になっています。100人規模の老人ホームが再来年できる予定です。

今現在、平成23年度の予算編成を進めております。市税は7億6千万減少の見通しですが、社会保障費は高齢化の進展によって増える予定です。生活保護費は去年は10億を計上していましたが、今年は13億、来年は17億位行くんじゃないかという予定です。大変厳しい状況です。収入を増やす方法として、若い世代が我孫子に居続けるための政策が必要だと思います。中古住宅のリフォームの補助を出そうかと検討しております。

我孫子の企業を育てる、我孫子市民を失業させない、という観点でこれからの取り組みを進めたいと思っています。

我孫子の歴史、自然、文化等の資源については、我孫子で生まれ育った者としては、どうやって活用しようかと皆さん考えていらっしゃると思います。手賀沼の周辺で様々なイベントが行なわれていますが、手賀沼をもっと多くの活用ができるよう具体的に協議しております。四季折々のものを見てもらえるような我孫子にして行きたいなと思っております。東京から30~40分で来ることができる、気軽に来てもらえるエリアだということをもっと情報発信して行きたいと思っております。地元意識を大切にもらえるような、農業、商業、工業、観光業等、様々な方達がそれぞれの分野で商売を大いに繁盛させてもらって、税金を納めてもらって、それを市民に還元できるような行政を作りたいと思っております。町の賑わいにつながるような取り組みを応援して行きたいと思っております。皆様方には、商売でもボランティアでも、ご活躍いただければと思っております。

平成20年から事業仕分けを実行させていただいております。3年間実行して一番大きな成果は、職員の意識の変化です。ずっと今迄やってきた事業も市民の目から見て「これはやめてもいい」という事もあるということです。いつまでも同じことをしていると無能呼ばわりされるという事は公務員は経験がありませんでした。上司に遠慮して「これは無駄だな」と言えなかったことも、市民が指摘してくれるので、やめたり、新たな提案もすることができるようになりました。

一つの市がすべてを作るというのは厳しい状況です。その一つがゴミ焼却炉です。我孫子と柏にはそれぞれ、あと10年程で使えなくなる焼却炉があります。柏市と共同の物を作れば費用を折半できます。市民会館もそうです。我孫子市としては、厳しい財政の中、合併をするのか、広域行政をするのか選択の余地が出て来た所です。

これからも我孫子で生まれ育った事が誇りに思えるような町、我孫子が一番住みやすかったね、と言ってもらえるような町にしていくために頑張っていく次第であります。来年1月23日に市長選挙になります。もう一度我孫子の市長として頑張りたいと思っております。どうぞよろしく願い申し上げます。今日のご清聴ありがとうございました。

ロータリーの友 事務局 ホームページ [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp)  
メールは [web@rotary-no-tomo.jp](mailto:web@rotary-no-tomo.jp)

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村力コンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。